

|       | 5日(日)                                                                                | 11日(土)                        | 12日(日)                     | 19日(日)                              | 26日(日)                                 |
|-------|--------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------|----------------------------|-------------------------------------|----------------------------------------|
| 外科    | 小林記念病院<br>(新川町)<br>☎(41)0004                                                         | いくた整形外科<br>(中山町)<br>☎(48)5655 | 加藤病院<br>(松本町)<br>☎(41)6211 | 堀尾医院<br>(新川町)<br>☎(48)0633          | 作塚杉浦クリニック<br>(作塚町)<br>☎(42)5327        |
| 内科・歯科 | 内科 休日診療所(保健センター) ☎(48)4141 9時～12時／13時30分～17時<br>歯科 休日歯科診療所(前浜町4-22) ☎(46)3700 9時～12時 |                               |                            |                                     |                                        |
| その他   | 産婦人科<br>岡村産科婦人科<br>(沢渡町)<br>☎(41)2726                                                |                               |                            | 耳鼻咽喉科<br>奥田医院<br>(若宮町)<br>☎(41)1025 | 眼科<br>オオノ眼科クリニック<br>(野田町)<br>☎(46)3733 |

※17時以降の夜間に、急病でお困りのときの病院案内は救急医療情報センター ☎(36)1133

※休日在宅医の変更がある場合もあります。お出掛けの前に医療機関でお確かめください。



## きてみて図書館



### 問合せ

図書館本館 ☎(41)0894  
中部分館 ☎(41)1980  
南部分館 ☎(42)8211

### おひざにだっこ

内容 読み聞かせやわらべうた、読書相談など

本館 2月2日(木)、16日(木) ①10時～10時20分②10時30分～11時

対象 ①2歳未満の子と保護者②2歳以上の子(就園前)と保護者

中部 ①2月1日(水)②15日(水) 10時30分～

対象 ①2歳未満の子と保護者②2歳以上の子(就園前)と保護者

南部 2月14日(火) 10時30分～

対象 就園前の幼児と保護者

### 絵本の時間

内容 絵本の選び方、読み方、わらべうたなど

対象 1歳未満の子と保護者

本館 2月10日(金) 10時30分～

中部 2月3日(金) 10時30分～

### おりがみだいむ

南部 ハンドバッグをおろう

とき 2月1日(水) 16時～

### おはなし会

本館 かざぐるまのおはなし会「さむいふゆには」

とき 2月11日(土) 10時30分～

内容 絵本「てぶくろ」「14ひきのさむいふゆ」、紙芝居「ねずみちゃんのゆきだるま」ほか

中部 だれだかわかる?

とき 2月25日(土) 10時30分～

内容 絵本「どろんこハリー」、紙芝居「ネコロンボのかつやく」、おたのしみ「びっくりへびを作ろう」

南部 はるはもうすぐ

とき 2月26日(日) 10時30分～

内容 絵本「ぼんとぼとはなんのおと」「はるかぜのたいこ」、おたのしみ「タココプターを作ろう」ほか

### えほんといっしょに

南部 ひな人形

とき 2月15日(水) 15時30分～

内容 テーマにあわせたおりがみを折り、絵本の読み聞かせを行います

### 図書館司書がオススメする

今月この1冊



### 四十九日のレシピ

伊吹有喜／著 東京ポプラ社

“わたしがいなくなっても、あなたが明日を生きていけるように。”これは、本作に登場する乙母(おっか)さんの言葉です。自分がいなくなっても大切な家族が困らないように、手助けできるように、ひたすら家族のことを思って作られた世界にたった1つのレシピ。この物語には、大切な人を亡くした家族が、再生に向かうまでの49日間が描かれています。

皆さんは家族に甘えすぎていることはありませんか。家族が集まって、普段の普通の出来事。それをなくしてしまってから大切だったことに気づくのは、なんとも切ないことです。家族は一緒にいる時間が長いからこそ、けんかもしてしまうものですが、それでも日々感謝することが必要です。身近な何気ない優しさに気づき、いつでも安心して帰ることができる家族になりたいものです。

問合せ 図書館本館

毎月第3日曜日は  
「へきなん子ども読書の日」